

社会奉仕部門 通信 6月号 (最終号)

「2580 地区 2022-23 年度 社会奉仕活動一覧」を作成しました

今年度のテーマ「参加型奉仕活動」の下、地区全体の奉仕活動の情報共有を目的に「社会奉仕部門通信」を発行し、奉仕活動の実施前の情報や実施後の報告を数多く掲載してまいりました。「社会奉仕部門通信」以外にも、ガバナー月信や SNS での発信もありましたので、それらの情報についても可能な限り収集し、今年度の活動のまとめとして「社会奉仕活動一覧」を作成しました。

今年度は、嶋村ガバナーの方針もあり、各クラブが積極的に取り組まれた結果、地区全体では 122 の奉仕活動が実施され、うち 29 は参加型奉仕活動（他クラブ参加有/他クラブと共催）でした。コロナ禍の影響が残る時期ではありましたが、素晴らしい成果だったのではないのでしょうか。

他クラブの奉仕活動の事例は、自クラブのよりよい奉仕活動への取り組みの参考になると思います。皆様のクラブでも、是非「社会奉仕活動一覧」を有効にご活用ください。

●今年度、新しい取り組みとして「社会奉仕部門通信」を発行してまいりましたが、いよいよ最終号となりました。情報提供して下さった多くのクラブには心から感謝を申し上げます。この「社会奉仕部門通信」が他クラブの奉仕活動に参加し、関心をもつきっかけになったのであれば幸いです。



私自身、他クラブの奉仕活動に参加させていただくことで、ロータリアンとしての奉仕の喜びを多く体感することができましたし、たくさんのアイデアをもらうことができました。クラブの枠を超えた参加型奉仕活動には大きな可能性があることも実感いたしました。今年度の取り組みを踏まえて、今後も、皆様のクラブにおいて、ロータリーらしい奉仕活動に取り組んでいかれることを願ってやみません。1年間、ありがとうございました。

社会奉仕部門長／社会奉仕委員長 相澤愛（東京練馬西 RC）

●「環境」がロータリーの重点分野に指定され、今年度、環境委員会が発足しました。7月及び9月の「環境保全クリーン活動」、12月の「Imagine Rotary ワークショップ～環境～」を通して、クラブでの環境活動を支援させて頂きました。今年度、環境をテーマとする活動は、総数 28 の活動があり、新規の環境保全活動以外にも、継続奉仕事業に併設した清掃活動、環境に関する卓話や勉強会等もありました。また「参加型奉仕活動」として他クラブとの共催や参加の受け入れ等もあり、奉仕活動を通じてロータリアン及びロータリーファミリーとの絆が数多く生まれたのではないかと思います。今年度の経験を元に、今後も継続的な活動をお願い致します。今年度1年間、ご協力ありがとうございました。



環境委員長 横山武志（東京北 RC）